

PBL Basic	履修年次	クラス	単位	学期
	2-4		2	集中

備考：

**【授業の到達目標及びテーマ】**

「正解がある問題を解く」ではなく、「課題を発見する」「正解が誰にも分らない課題を解決に導くための思考」「多様な人・事象を繋げて課題解決を推進する力」を学び、具体的には福岡のまちづくり（社会・経済・環境）における課題を発見し、解決に向けた仮説を立てることができることを目標とします。

**【授業の概要】**

グローバル化・情報化が進むことで起こる、あらゆる境界が溶けていく世界において、課題は複雑に絡まって誰も正解を持っていない。課題を解決するためには、まだ表層化されていない課題を発見することができる人材、多様な事象のコンテキストを理解できる人材が求められる。

この講義では、テクノロジーの進化、SDGsなど世界の潮流から、日本が置かれている状況、歴史や文化的背景など、様々な視点から物事を見て繋げる思考力を身に着けることを目標とする。そのため、この講義では知識・情報のだけではなく、受講者自身が考えたこと、調べたこと、感じたことを自ら発言し、議論する場を設ける。

**【事前・事後学習、時間等】**

事前・事後学習用の特別な教材や課題の提供は行いません。各自で授業準備や振り返りを行いましょ。思考力を身に着けるには普段の生活の中で自ら「問い」を立てられるクセを意識しましょ。

**【授業計画（各回の授業内容）】**

1回目	イントロダクション
2回目	チームビルディングとコミュニケーション
3回目	テクノロジーは何をもたらすか
4回目	資本主義とお金
5回目	SDGs とまちづくり
6回目	日本社会と人口
7回目	ビジネスの仕組みとマーケティング
8回目	会社と働き方と暮らし方
9回目	教育の今
10回目	コミュニティと科学
11回目	ディスカッション①
12回目	ディスカッション②
13回目	ディスカッション③
14回目	まとめ

**【テキスト・参考書等】**

授業中に適宜紹介する。

**【成績評価の方法】**

毎授業で行う小レポート100%

**【履修上の注意】**

授業は毎回、講義（話題提供）＋レポートで構成しているので、出席しよく聴いてよく考えましょ。